

神奈川県石川ひろのり

県議会レポート 2015 特別号



住み続けたい街
麻生区のために

石川ひろのり事務所
〒215-0011 川崎市麻生区百合丘 1-5-4 米山ビル 202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1 神奈川県庁新庁舎 7 階
TEL 045-210-7620 FAX 045-210-8911

<http://www.hiro-ishikawa.jp/>

石川ひろのり 検索

本当に神奈川県は住みやすいのか
あなたの納めた税金を
「生まれて・育って・住んで良かった」
誇りある神奈川に。
今日より明日はきっといいことがある。
住み続けたい神奈川を目指して。

県政
刷新

プロフィール

1968 年 11 月 3 日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約 20 年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37 歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。引きこもり支援相談士。2015 年県議会議員選挙初当選。麻生区在住。

徹底的に 現場主義

石川ひろのり 1 期目スタート

「文教常任委員会」「教育・社会問題特別委員会」に所属

徹底的に
現場主義

石川ひろのりの主な質問

文教常任委員会

県立高校改革について

石川 平成 12 年度から 21 年度にかけて実施した前回の県立高校改革では、25 組 50 校の統合と 12 校の課程、学科の改編が行われ、平成 11 年度 166 校あった県立高校が、平成 22 年度は 143 校になった。その際、統廃合をされたことによって、全日制を希望する生徒が進めない。結果、定時制に生徒が流れたという数値データもあります。今回の県立高校統廃合によって、定員数・学級数を確保する再編・統合と理解してよいのか伺いたい。

県教育委員会 再編・統廃合に当たっては、公立高校と私立高校の協調の下、全日制の進学率向上に向け、必要な入学定員数を確保することを前提に検討を進めています。生徒数の減少によって、学校行事など活気が失われているという指摘もあります。現行標準規模以上にすることが望ましいと考え、学校実態にあわせて、特色のある学びに応じてさまざま検討して参ります。

石川 少子化が進む中で、本県においても同様な傾向である。その中で、全日制の進学率の向上と、地域バランスを配慮して、県立高校の再編・統合を進めていただきたい。そして、あくまでも**この改革が生徒のためであるということ、この改革によって生徒が混乱することのないように進めていただきたい**ということを申し上げておきます。

不祥事を起こした 教職員の採用について

石川 3 月に麻生区内の中学校の教師が逮捕され、懲戒免職処分になった。県教育委員会も、過去 5 年間でわいせつ行為、体罰、酒気帯び運転等 95 件もの懲戒処分が行われている。教職員に対し、どのような指導及び防止策を行っているのか。また、処分の中で、特にわいせつ行為や体罰などで戒告処分とした教諭が「依願退職」をした場合、いわゆる「解雇」以外の場合は、再び教壇に立つことは可能なのか。

県教育委員会 学校ごとに不祥事防止に向けた研修の

実施や実際の不祥事の実例を取り上げた不祥事防止職員啓発資料を作成・配布している。また、校長を対象としての不祥事防止研修を実施し、各県立学校を含む全所属で「不祥事ゼロ」運動を行っている。また再び教壇に立つことに関しては、懲戒免職等で教員免許が失効しているという欠格事由等に該当しなければ、他教育委員会の試験を再度受験し、採用に至れば**教壇に立つことは可能**です。

石川 県内に何万人もの教職員の方がいる中で、懲戒処分を受ける教諭はごく一部であると思う。しかしながら、学校は、児童・生徒にとって安心、安全な場所であればならない。また、特にわいせつ行為や体罰などで戒告処分とした教諭が再び教壇に立つことがないように、採用に当たってはしっかりと見極めていただきたい。

教育・社会問題特別委員会

介護現場の人材確保・育成について

石川 平成 24 年から 26 年の 3 年間、介護職員初任者研修修了者、訪問介護員養成の計画数は目標 1 万 8,000 人としていたが、実際の養成数は 2 万 3,395 人となり、ケアマネジャーは 5,100 人を養成することを目指していたが 4,959 人と目標をわずかに下回ったと伺っている。介護現場はいつも職員が不足しているという話を聞くと、実際に採用された方々は、定着をされているのか。

福祉課長 離職率は、平成 23 年 18.6%、同 24 年 18.8%、同 25 年は 17.7% となっており、一方採用率は平成 23 年度は 22%、同 24 年 26%、同 25 年は 21.5% と一定はしていないが、採用率が離職率を上回っている。しかし、国の推計の仕組みの中では、2025 年に本県において約 2 万 5,000 人の介護人材が不足するという推計が出ている。その中で、決して足りているというわけではない。今後新たに基金が設けられた中で、新しい施策を打ち、質と量の両面から向上しなくてはならない状況であると認識している。

石川 介護にかかわる職員が不足していると長年言われ続けている。まずは、職員の定着があつてこそ、質の向上に取り組むことができる。採用に合わせて、職員の定着に関しても、しっかりと神奈川県がサポートしていただきたい。

箱根・大涌谷を視察

5 月、箱根・大涌谷周辺の噴火警戒レベルが引き上げられたことにより、いち早く火山活動の視察を行いました。箱根町役場では、街の現状や風評被害について話を伺い、箱根町観光協会の方から、観光面での現状を伺いました。話を伺う中で、箱根・大涌谷の噴火を想定したマニュアルに沿って、住民や観光客の安全を最優先に考えていること。大涌谷の噴煙地付近の一部への立ち入りを規制するもので、箱根湯本など他の箱根地域は普段通りの生活をしていることなど伺い、観光客の皆さんには、情報に留意していただきながら箱根観光を満喫していただきたいとのことでした。

今後の状況も考え、箱根町の中小企業に対して「箱根地域等緊急支援融資」という金融支援を実施することになりました。

今後も箱根町と連携を取り、この事態に取り組んでいく活動をして参ります。



はこねを守ろう 警戒情報の対象地域は一部です。正しい情報を
知ることからはじめましょう。みなさんが
箱根を訪れることが一番の応援となります！



神奈川県の高校展「全公立展」を視察

6 月、パシフィコ横浜で行われた「神奈川県の高校展 2015 全公立展」の視察に行ってきました。県立・市立高校が一同に介して学校紹介を行っていました。制服などを飾り、学校説明の資料を配ったり、見学に来ている中学生と一緒にアートフラワーを作製するコーナーなどもあり、各高校それぞれの特色がでていました。およそ 3 万 5,000 人の来場があったとのこと、この日も入場制限がかかるほどの大盛況でありました。生徒の皆さんが将来の夢に向かって、自分にあった高校選びのよいきっかけになったのではないのでしょうか。



小中一貫教育校の在り方検討会議に参加

7 月、横浜市内で行われた「第 6 回 小中一貫教育校の在り方検討会議」に参加しました。文教委員会で「小・中一貫教育校を推し進めていただきたい」と質問をしております。小・中学校が義務教育 9 年間を一貫した教育課程で編成することで、多様な仲間たちと学び、他者を尊重し思いやりや自立心を育てていくことなどを目的としています。問題点などもあり、「何のために」「誰のために」この小・中一貫教育校を進めていくのか、疑問点もありました。高校改革も同様ですが、あくまでもこの「小・中一貫教育校」についても生徒の目線に立って推し進めていただきたいと思います。

いじめ問題対策連絡協議会に参加

岩手県でいじめを苦に電車に飛び込むという事件が起きました。また、川崎市では中学生が殺害されるという事件がありました。岩手県の場合は、いじめを受けているといこうとを生徒が発信していたにもかかわらず、事件を未然に防ぐことができませんでした。いじめを発信できる子は少数です。私たち大人が子どもの変化に気づいてあげることが必要だと考えています。少しでもこのような事件がなくなるように、今後も委員会等で発信をして参りたいと思います。

麻生区民会議に出席

6 月、麻生区役所で行われた「第 4 回麻生区区民会議」に麻生区選出の議員として初めて出席。この区民会議は、区長、区役所の担当部署の方も出席しての会議ですが、麻生区をもっと住みよい街にするために地域で活動されている団体からの推薦や公募、区長推薦により 20 名で構成されています。この日は 2 つの部会の報告がなされました。区民の方も傍聴できますし、今後も活発で率直な意見が期待されます。

県政報告（タウンニュース掲載）



石川ひろのり

プロフィール
1968年11月3日生まれ／横浜出身／衆議院議員岩國哲人事務所／参議院議員公設秘書／衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経歴／麻生区在住

石川ひろのり事務所
麻生区百合丘1-5-4米山ビル202
☎044-455-6611
FAX 044-455-6614
http://www.hiro-ishikawa.jp

民主党かながわクラブ
県政報告Vol.1

『文教常任委員会』に所属決定

神奈川県議会議員 石川ひろのり

4月30日、県庁へ初登庁し、神奈川県議会議員としての任期がスタートしました。今後4年間、「徹底的に現場主義」をモットーに神奈川県議会の発展のため職務を果たして参るとともに、麻生区の皆様の声を県政の場に届けて参ります。

県議会では、「文教常任委員会」に所属し、5月21日、5月28日、箱根・大涌谷周の火山活動視察を行い、箱根町で現状や風評被害についての話を伺いました。今回の規制は箱根山の噴火を想定しマニュアルに沿って、住民や観光客の安全を最優先

4月30日、県庁へ初登庁し、神奈川県議会議員としての任期がスタートしました。今後4年間、「徹底的に現場主義」をモットーに神奈川県議会の発展のため職務を果たして参るとともに、麻生区の皆様の声を県政の場に届けて参ります。

県議会では、「文教常任委員会」に所属し、5月21日、5月28日、箱根・大涌谷周の火山活動視察を行い、箱根町で現状や風評被害についての話を伺いました。今回の規制は箱根山の噴火を想定しマニュアルに沿って、住民や観光客の安全を最優先

「文教委員会」2015年6月5日



石川ひろのり

プロフィール
1968年11月3日生まれ／横浜出身／衆議院議員岩國哲人事務所／参議院議員政策秘書／衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経歴／麻生区在住

石川ひろのり事務所
麻生区百合丘1-5-4米山ビル202
☎044-455-6611
FAX 044-455-6614
http://www.hiro-ishikawa.jp

民主党かながわクラブ
県政報告Vol.2

生徒のための高校改革を

神奈川県議会議員 石川ひろのり

7月2日に開催された「文教委員会」で、県立高校改革などについて質問をしました。

神奈川県がすでに策定、公表した「県立高校改革基本計画」の、県立高校の再編・統合について主に質問をしました。少子化・人口減少が進む中、神奈川県の公立中学校の卒業生徒数が減少している傾向であるが、全日制進学の向上と地域バランスの確保を、県立高校の再編・統合を進めていくことを要望しました。ただし、この高校改革があくまで生徒のためであること。改革のたびに生徒が混乱するようないかなるように進めていきたいと思います」ということを県教育委員会に強く申し伝えました。

その他、6月県補正予算案に盛り込まれた2020年東京オリンピックに向けたアスリートの育成について、県立体育センター及び県立総合教育センターの再整備について質問をしました。県民の税金を使っている事業である以上、検証並びにオリンピック開催後の維持管理も見通した運営を行うよう要望をいたしました。

今後中学校の給食導入等や教育やいじめの問題、介護、特別養護老人ホーム建設等についてしっかりと議論をしてまいります。ぜひ、皆さまのお声をお聞かせください。

「生徒のための高校改革」2015年7月17日

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。

▶県議会レポート毎月発行！詳しくは事務所までお問い合わせください。

 石川ひろのり 

県議会のしくみ 子どもたちにも知ってほしい県議会の仕事

どんな仕事をしているの？

条例

条例は、県のきまりのことだよ。新しく条例を作ることもあるし、変更したり、廃止にすることもできるんだよ。



予算

県がいろいろな仕事をするには、たくさんのお金が必要なんだ。このお金の多くは、皆さんの税金だよ。県議会では、毎年、どの仕事にどれだけのお金を使うかを決めているんだ。こうして決められたお金のことを、予算というよ。

同意

県の仕事が進むように、知事の仕事を決める教育委員会の委員など、神奈川県の重要な役割を担う人を決めるには、議会が同意するんだよ。



請願・陳情

請願・陳情っていうのは、県の仕事などをお願いしたいことがあるときに、県議会に伝えることなんだ。議会では、その内容をどうするか、話し合っ決めていくんだよ。これが審査だよ。



調査

県の仕事は、県民の皆さんのために正しく計画通りに行われているかどうかを調べるんだよ。



決算

県に入ってくるお金や、その使い道が正しいかどうかを調べるんだよ。

意見書

国などに、県民のみなさんのためになる意見や要望を伝えるんだよ。

選挙

議長・副議長などを選挙するんだよ。



この他にもたくさんの仕事をしているよ。

会議はどんなふうに行われるの？

本会議

本会議は、議員全員で話し合うところだよ。会議を進める司会の役割をするのは、議会の代表の議長なんだ。議長が特別の用事でないとき、どうするのか？副議長が代わりに進めるんだよ。

委員会

知事や議員から、県の仕事の計画やお金の使い方（予算）が提案されると、議員は、質問したり意見をいって、話し合うんだよ。テーマごとにいくつかのグループに分かれて、詳しく調べて話し合うんだよ。

本会議

委員会での話し合いの結果を聞き、もう一度、議員全員で話し合うんだよ。そして、賛成か反対かを多数決で決めるんだよ。



議長から知事に県議会で決まったことを伝えるんだよ。それを元に知事は仕事を進めて、みんなが住みやすい神奈川県をめざすんだよ。



ボランティアスタッフ募集

石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説の支援など短時間でもかまいません。皆様のできる範囲でお手伝いください。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。

▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動への
ご支援（個人献金）のお願い

石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。

▶石川裕恵後援会 【郵便局】払込取扱票にて（口座番号 00200-7-52777）【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへのご意見・
ご質問をお待ちしております。

ご意見など

お名前

TEL

ご住所

県政
刷新